

平成27年11月27日

報 告 書

島田市議会議長 紅林 貢 様

島田市議会議員 曾根 嘉明
島田市議会議員 平松 吉祝
島田市議会議員 仲田 裕子
島田市議会議員 桜井 洋子
島田市議会議員 杉野 直樹
島田市議会議員 山本 孝夫

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成 27年 11月 20日（金）
午後 7時 00分～午後 8時 55分
- 2 会場 島田市役所 金谷庁舎 3階 大会議室
- 3 参加者数 7 人（男性 5人、女性 2人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 平松議員
 - (3) 挨拶（概要） 曾根副議長
 - (4) 報告 桜井議員、仲田議員、杉野議員
 - (5) 答弁 全議員
 - (6) 記録 山本議員

5 報告事項

曾根副議長より議会報告会の目的を述べ現在議会で課題となっている事項について簡単に説明し、各議員の自己紹介を行ったのち、会を進めた。

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

- ① 総務消防常任委員会 桜井議員より
 - ・平成26年度決算の認定 説明
 - ・マイナンバーカードの導入に関する条例審査
 - ・旧金谷中跡地活用のアイデアコンペ 説明
 - ・市職員の定員適正化計画と今後について 説明

- ② 厚生教育常任委員会 仲田議員より
 - ・島田帯祭衣装経費について 説明
 - ・社会福祉協議会事務所移転に関する議論
 - ・諏訪原城跡整備の大まかな説明
 - ・介護制度の変更に関連する説明

- ③ 経済建設常任委員会 杉野議員より
 - ・雇用創出の為の上乗せ交付金のこと
 - ・最終処分場の裁判結果と今後の動きについて説明
 - ・茶業振興の放棄地整備について

④ 報告に対する質疑

問 最終処分場の決着についてはどこまで決まっているのか。

答 最終結論は出ていない。

問 マイナンバーは何に使うのか説明がほしい。

答 社会保障、福祉児童手当、災害時など多方面で使う。

問 アイデアコンペは今更何だ。何も決まっていないのに理解できない。

答 よくわからないコンペだと思う。県側の方向性が出ていない状況。

問 このコンペはどちらが言い出した。市か県か。

答 島田市だ。

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- 市民病院は建て替えせず、改修や補強をしていけば使えるはずだ見直しはないのか。
 - ⇒ 病院の基本構想時に議会でも話し合った。くい打ちのことなどを含め基本計画時に検討を進める。設計予算が出ているので通過すればここに決まり、否決すればふりだしに戻る。
- 自治基本条例は会議に出れば出るほど本当に必要だろうかと思う。成立したから生活が変わるわけではない。
- 住民投票のあり方の条例も入っている。外国人が多数を占めるとまずいと

いう意見もある。慎重に検討せねば。

- ⇒ 島田市が市民がこれからなにをしたら良いか共に考えよう。議会の関わりも考えなくてはいけない。委員会では賛成した自治体と反対した自治体と両方を視察した。考察はこれからしていく。
- ⇒ 協働のまちづくりのための理念条例だろうが、中身をよく検討したい。
- 金谷庁舎の取り扱いに疑問。委員会をつくり報告もした。市の部長ははじめ3年間かけて考えると言った。何もやって来なかった。
- ⇒ 市側はずっと曖昧な話をしている。まっとうな議論がされていない。
- コミバスについての意見を聞いているのに生かされていない。
- この報告会で地域別にテーマを提示しておけば（例えば、自治基本条例、合併10周年、金谷庁舎など）人は集まると思う。来ないのは興味が無いからだ。
- 金谷はいろいろ議論してきたのに、貧乏くじをひいた。合併はよくなかった。

(3) 市等への要望事項

- 自治基本条例の検討は賛成者の参加、反対者も参加のパネルディスカッションをして議論してほしい。
- 職員が何でもできる教育をして人員を整理してほしい。
- 金谷支所の南北は市民の活動拠点とし、金谷庁舎を一括窓口に戻せ。金谷庁舎の今後について方向性を早く示せ。
- 情報公開をもっとしっかり住民にせよ。議会に説明と同時に市のホームページに載せ住民にも説明をしてほしい。

6 まとめ（所見）

金谷地区では合併後の行政の在り方に不満が多い。市側の金谷地区への明確な方向性を示さなければ不満は解消されないし、今後の協働のまちづくりも進まないだろう。その不満が出席者数に表れているのではないか。

要望ではパネルディスカッションの在り方や議会報告会のテーマそして情報公開の推進について議会としても検討すべきこともあり、今後に生かしたい。